



WEEKLY REPORT

国際ロータリー第2600地区 上田ロータリークラブ
(創立1959年11月12日)



UNITE
FOR
GOOD
よいことのために
手を取りあおう

2025-2026年度 国際ロータリーメッセージ

よいことのために手を取りあおう

R.I.会長 フランチェスコ・アレツツオ

国際ロータリー第2600地区 ガバナー 小林 磨史

2025-26年度 上田ロータリークラブ

●会長 窪田 秀徳 ●副会長 内河 利夫・飯島 幸宏

●幹事 湯田 勝己 ●会報委員長 藤森 幸路

第3011回例会 (令和8年1月26日)



ホームページQR

[会長挨拶]

窪田 秀徳 会長



皆さま、こんにちは。
今年は「AI元年」と呼ばれるほど、私たちを取り巻く世界が、静かに、しかし確実に姿を変え始めています。

人手不足を補い、仕事を助け、暮らしを便利にする。「AI」には、そんな大きな期待が寄せられているところだと思います。

けれど、私は時々、こんな問い合わせ自分に投げかけます。

「すべてが変わってしまって、本当にいいのだろうか?」

ここで、一つの「椅子」の話をさせてください。北欧デザインの巨匠、「ハンス・J・ウェグナー」の話です。彼は2007年、92歳でこの世を去りました。

それでも、彼が生み出した「椅子」CH24、通称「Yチェア」と呼ばれているこの「椅子」は、今も世界中の多くの人に愛され選ばれ続けています。

最新でも、最先端でもない。けれど、座った瞬間に感じる不思議な安心感。「ここに居ていい」と、そっと背中を預けられる感覚。ウェグナーは、こう言いました。「椅子は、人が座ったときに、初めて完成する。」

椅子は、飾るためのものではありません。人の体重を受け止め、疲れを預かり、日常に寄り添う存在です。

つまり、道具や物は、人と出会って初めて、意味を持つということです。

この考え方、ギターにも通じます。ギブソンやフェンダーのギターは、何十年も基本の形を変えていません。それでも、今も若いミュージシャンが、初めて手にする一本として選び続けています。

変わらないからこそ、信じられる。

変わらないからこそ、挑戦できる。

私たちは今、「変わること」そのものが正義のような時代を生きています。しかし本当に大切なのは、「何を変えるか」ではなく、「何を守り続けるか」なのではないでしょうか。

「AI」が進化しても、人が人を思う心は、代替できません。効率が上がっても、信頼や絆は、データでは測れません。

ロータリーが大切にしてきたのは、「人ととの間に生まれる温度」、顔を合わせ、言葉を交わし、「手を差し伸べるという行為」そのものです。

変わるべきことは、勇気を持って変える。しかし、変えては

いけないものは、誇りを持って守る。その積み重ねが、次の世代に「受け継ぎたい」と思ってもらえる上田ロータリークラブの姿なのだと、私は信じています。

本日も、ここから始まる対話と時間を大切にしながら、共に歩んでいきたいと思います。

本日もどうぞ、よろしくお願ひいたします。

[会員卓話]

職業奉仕委員会 桑澤 俊恵 委員長



昨年11月30日に、地区職業奉仕セミナーが開催されました、オンライン受講をさせていただきました。本日は、まずそちらの趣旨を紹介させていただき、後半は職業奉仕の実例として、「MANABI出前講座」について、当日の様子を交えて紹介させていただきます。

さて、今年の職業奉仕セミナーは、国際ロータリー第2600地区が、長野県および長野県教育委員会と包括連携協定を締結した事を軸に、プログラムが展開されておりました。テーマは、「子どもの学びと国際交流の推進」です。そこで、この包括連携協定の具体的な内容を紹介させていただきたいと思います。

まず包括連携協定とは、地域の活性化や県民サービス向上のため、企業(団体)と長野県とが、様々な分野について協力体制を構築するためのものです。

そして昨年5月30日に締結されたのが「子どもの学びと国際交流の推進等に係る 長野県・長野県教育委員会と国際ロータリー第2600地区との包括連携協定」です。

具体的に連携事項を紹介させていただきます。

1. 子どもの学びと地域連携に関するこ

(1)公立学校等へのキャリア教育グローバル教育講師の派遣

・ゆめプロ.jpサイト作成

(地域の人が先生となる出前授業サイト)

(2)長野県の明日を切り拓く海外トラベラーズ

・We Are Astra ! (アストラ)

2. 国際交流の推進、グローバル人材の育成に関するこ

(1)県が海外から受け入れる研修生や、JETプログラム

参加者・経験者への企業視察等への支援(NagaNet)

(2)県が海外で実施するセミナー・商談会での協力

●例会/毎週月曜日 12:30~13:30 ●会場/上田高砂殿=上田市天神2-2-2

●事務所/〒386-0024 上田市大手1-10-22 上田商工会議所内 ●TEL/0268-25-1039 FAX/0268-25-3711

e-mail : ueda-rc@oboe.ocn.ne.jp

3. 産業人材育成の強化に関するこ

- (1)国内外を問わず活躍する県内企業の魅力を知ってもらう
機会の提供
- (2)大学生向け就職関連イベントでの協力

4. その他、地域社会貢献に関するこ

- (1)地域課題の解決・社会奉仕の推進に係る協力
今後、環境・防災・健康などの分野での連携を想定

以上が包括連携協定の連携事項となっております。

それではここからは、上田ロータリークラブの職業奉仕の実践として、先月開催いたしました「MANABI出前講座」について紹介させていただきます。

期日は12月12日。9回目の実施となりました。今回は、90名という大勢のMANABI外語学院の学生さんにご参加をいただきました。学生さんたちの出身は、ネパール、インドネシア、ミャンマー、スリランカ、タイ、中国など多岐にわたりますが、みなさんメモをとられたり、熱心に傾きながら受講されている姿が印象的でした。

今回は、講師として出田さんと上原さんにご準備をお願いし、快くお引き受け下さり、素晴らしいご講演をしていただきました。

まず上原さんは、「みんなの知らない花火」として、花火の模型を持ち込んで下さり、美しい花火の画像とともに、花火の製作や打ち上げの仕組み、そして花火師の仕事をご紹介下さいました。自国には花火ではなく、日本で初めて見た花火について興味津々の学生さんたちもいて、講演後は花火の模型と上原さんの前に質問の人だからが出来ておりました。

そして出田さんは「わたしたちの物づくり」として、ご本業についてのご紹介に加え、上田の産業の歴史や、日本の「物づくり」の心を感じさせて下さいました。冒頭では体ほぐしの体操をしてみんなでリラックスしたり、また「なぜ仕事をするのか」というような問い合わせをされて、常に学生さんたちとキャッチボールをされながらの進行に、自ずと気づきを得た方々が多くいたのではないかと、最後の謝辞を聞いていて感じました。

最後に、今回MANABI外語学院様にお世話になりました、横澤さん、藤森さんの、例会では押すことのできない教育者としての温かな眼差しに触れ、こちらまでほのぼとの温かな気持ちになり、勉強させていただきました。

包括連携協定においてもゆめプロを介して、協定の主軸となる出前講座が、実りあるものとして実現できております。ご報告とともに、本日の卓話を終了させていただきます。ご清聴ありがとうございました。

『ロータリーの友』紹介

保科 茂久 雑誌委員長

2026年1月号 1月は職業奉仕月間



■ 横開き P5～P11

日本が誇る工芸技術はいま～輪島塗
工芸師たちが切り開く新たな物語～

■ 横開き P12～P17

3人寄らば、何とやら？ 話に花を咲かせましょう

■ 横開き P18～P21

ワークウェア例会で仲間の仕事をもっと身近に

■ 横開き P22～P25 参加して良かったポリオ根絶活動

■ 縦開き P2～P6 寄り添いの経営

■ 縦開き P7～P10 この人訪ねて 目指せ！持続可能な社会
ファシリテーター、事務局、請負人

【幹事報告】

湯田 勝己 幹事

1. 地区事務所

2025-2026年度 RLI補修コース開催のご案内

ロータリー財団寄付明細表(2025年12月)



米山記念奨学会

①寄付金納入明細総合表(2025年12月)

②寄付金納入明細表(2025年12月)

③表彰一覧(2025年12月)

④寄付金傾向(2025年12月)

クラブサポートミーティングのアンケート

お願いと前回アンケート結果

2. MANABI外語学院 第21回MANABI祭開催のご案内

3. 例会変更 上田六文錢 R C

2/17(火)・24(火) 3/24(火) 定受なし

* 1月28日(水)事務局はお休みいたします。

【ニコニコBOX】

小山 宏幸 委員長

飯島幸宏さん 石井憲人さん 出田行徳さん 伊藤典夫さん
小幡晃太さん 金子良夫さん 窪田秀徳さん 桑澤俊恵さん
桑原茂実さん 小林由孝さん 小山宏幸さん 酒巻弘さん
関啓治さん 関勇治さん 滝沢秀一さん 竹田和徳さん 田邊利江子さん
土屋勝浩さん 布施修一郎さん 保科茂久さん 三井英和さん 柳澤日出男さん 柳澤雄次郎さん

本日喜投額 23名 ¥ 30,000

累計 ¥1,145,000



【例会の記録】

司会：酒巻 弘 会場・出席委員長

齐唱：ロータリーソング

●会長挨拶 ●幹事報告

●会員卓話 桑澤 俊恵 職業奉仕委員長

●『ロータリーの友』紹介 保科 茂久 雑誌委員長

【ラッキー賞】

桑澤 俊恵さん(湯田勝己さんより 萩の月)



田邊利江子さん(関啓治さんより)

四国のお土産 こんぴらまんじゅう

土屋 勝浩さん(関啓治さんより)

四国のお土産 こんぴらまんじゅう

桑原 茂実さん

(布施修一郎さんより 京都やよい ちりめん山椒)

関 勇治さん(布施修一郎さんより 本家京都とらやの羊羹)

【出席報告】

酒巻 弘 会場・出席委員長

	会員数	出席ベース	出席者数	出席免除(b) ()内は出席者数	出席免除(a)	メークアップ ()内は Make up 後	出席率
本日 (1/26)	51	50	38	4(3)			76.00
前々回 (1/13)	51	50	36	4(3)		2(38)	76.00

【次回例会予定】

2月9日(月) 会員卓話 土屋 陽一さん

『ロータリーの友』紹介

(2月2日発行)

【会報担当】 尾台 修一 会報委員